

抗議声明

この度、北朝鮮が、今年4月に引き続き「人工衛星」と称する弾道ミサイルを発射したことは、国連安保理決議や今年4月のミサイル発射の際に発出された安保理議長声明に反するものであり、国際社会の平和と安定を損なう行為である。

このような行為は、日本国民及び世界の人々の願いを踏みにじるものであり、極めて遺憾である。

この度の北朝鮮の行為に対して平和を希求する147万人京都市民とともに厳重に抗議する。

平成24年12月12日

京都市長 門川大作

京都市会議長 大西均